

# 民商だより

須崎民主商工会

〒785-0034 須崎市大間本町11-20

TEL 0889-42-5201 FAX 0889-42-9240

メールアドレス sminsyo@ybb.ne.jp

## 《返済不要》

# 持続化給付金申請を

いのちと健康を守る共済会に加入して

## コロナ禍 健康診断を受けよう

コロナ禍 大切です。

早めに！インフルエンザ接種を

65才以上無料

申請済65名(新1名)

受給者59名

5949万円(366万円増加)

準備中3名

相談6名(11/6現在)

持続化給付金の遅れと問題点

2件の事例から、遅れを政権に  
転嫁等驚くべき回答と対応が不親切  
(いずれも青色申告)

▽事例1

Tさんの場合、9月4日申請、10月21日9時過ぎ、コールセンターに電話、女性職員から「サービス品質向上のために録音させていただきます。」了解をして、申請番号を伝える。

8月までは、遅くとも2週間以内で振り込まれていたようですが、遅れているのはどうしてか聞くと、「9月から委託会社の変更があり、新しい職員が対応しており、遅くなっております。」審査中です。もうすぐ、できると思います。もう少しお待ちください。

「もう少しお待ちください」の繰り返し。10月21日夕方銀行に行き記帳してみると、10月19日に入金になっていた。

問い合わせした時点では振り込まれていたことになる。申請番号を確認しておきながら、具体的な進捗状況を把握せず回答したことになる。

▽事例2

Hさんの場合、9月18日申請、10月30日10時過ぎ、持続化事務局に電話。女性職員は、サービス品質向上のために

録音させていただきます。申請番号を伝え、その後審査中が長い、いつ頃支給してくれるのか。女性は、「すみません、遅くなっております。」いつまで、審査中なのか、「もう少しお待ちください。」どうして審査中かわからないので、役席に代わりませう。

役席(男性)は、「審査中です。遅いのは申請者それぞれ違いがあり、不備があれば遅くなります。」

役席は、再度、「Hさんは、不備が多く審査が遅くなっている。待つてもらおうしかないです」と何度も繰り返す。

8月まで、安部政権の時、1週間以内に振り込むことになっていた。と指摘。

すると、役席は「政権が変わったことありません」と。

▼①「政権が変わったから」と驚きの回答です。事務処理の遅延を、責任転嫁しているのか、意味不明です。

②「Hさんの場合不備が多い」指摘されましたが、一件の軽微な不備でした。不備を過大にしている。

③この件も、問い合わせした時点で、前日に、振り込まれていたことが判明。役席が進捗状況を把握せず、何の根拠もなく回答したことになる。

④しかし、この事例から持続化事務局の対応、在り方について信頼性がなく問題だと思わざるを得ない。

○事務局に問い合わせ直前に振り込み確認をしてあげばよいのだが。いずれも、審査中で振り込まれていました。

須崎民商・共済会

定期総会開催予定

日程11月23日(月祭日)

コロナ禍で開催が遅れましたが、感染予防対策を行い開催します。

近日中に、案内状を発送いたします。